

第40回春季中国セミナー(オンラインセミナー) 当面の中国経済状況と日系企業事例報告

華鐘コンサルタントグループ

謹啓 時下ますますご清祥の段、お喜び申し上げます。

さて、3月5日～12日に開催された中国の全国人民代表大会で、2026年の国内総生産（GDP）の成長率目標が2025年の「5.0%前後」から「4.5～5%」に引き下げられ、従来の成長路線からの若干の方向転換が明確になりましたが、本年第1四半期のGDP成長率は5.0%となり、比較的順調なスタートとなりました。一方で新エネルギー車（NEV）普及促進策の見直しなどを背景に振るわない中国の自動車市場では「反内巻（過当競争の抑制）」が再び大きなテーマになる等、多くの在中国日系各社においては、中国国内販売戦略の在り方が議論になっています。

懸案の米軍とイスラエル軍によるイラン攻撃に端を発する原油とガソリン価格の高騰は、世界各国の経済と国民生活に多大な影響を及ぼしつつあります。原油の多くを輸入に依存する中国にとっても中長期的には少なからず影響が懸念されますが、現状では国内市場に混乱を及ぼすほどの目立った影響は出ておらず、この状況に見る中国のサプライチェーンの強靱さも今後の中国事業の方向性を議論するうえでの大きなポイントと言えるでしょう。

「半年に一度の中国現場からの状況報告」という位置付けで実施しております華鐘コンサルタントグループセミナーは今年で22年目に入り今回で第40回となります。今回も従来と同じく引き続き「オンライン」形式にて開催いたしますので、多くのお客様にご参加頂けますよう、お願い申し上げます。中国ビジネスを今後如何に舵取りして行くべきか、弊社のセミナーが各社の中国戦略構築の一助となれば幸甚です。

謹白

1. 会場及び日時：

【日時】「第一部」5月28日（木）日本時間 14:30～17:00（中国時間 13:30～16:00）

「第二部」5月29日（金）日本時間 14:30～17:00（中国時間 13:30～16:00）

【開催方法】Zoom ウェビナーによるオンライン開催、セミナー終了後の録画視聴

2. プログラム（以下は日本時間です。中国時間は-1時間してください。）

「第一部」5月28日（木）

14:30～14:45 ご挨拶

14:45～17:00 中東危機の最中に第15次5ヶ年計画をスタートする中国経済

.....華鐘コンサルタントグループ 董事長 古林恒雄

(20～30分の質疑応答を含む)

「第二部」5月29日（金）

14:30～15:45 事例報告（吸収合併による事業再編、増値税輸出還付、事業撤退による人員整理）

..上海華鐘投資コンサルティング(有)、上海華鐘コンサルタントサービス(有)

董事・総経理 能瀬徹

(15分の質疑応答を含む)

15:45～17:00 見誤れない中国市場 EV・AI・ロボットの現在地

.....華鐘コンサルタントグループ 副董事長 古林将一

(15分の質疑応答を含む)

3. **使用言語**：日本語
4. **参加費用**：無 料
5. **定 員**：ウェビナー定員 1000 名（1000 名様までインタラクティブに質問提出などが可能）
6. **主 催**：華鐘コンサルタントグループ
後援、協力：政府外郭機構、団体、機構、開発区、金融機関等のご後援ご協力を戴く予定。
7. **お申込みアドレス**：https://zoom.us/webinar/register/WN_br53x02WSFSb38118f8rlw

- ※1. 第一部のみ、または第二部のみ参加ご希望の方も、また両方への参加をご希望されている方も、上記アドレスよりお申込頂くことで、お申込みは完了致します。
- ※2. お申込みに際しては、お申込者のメールアドレスをお間違いないようにご記入お願いします。以降のご連絡はすべてメールのみによって行われます。またお申込みのお客様は、当日出席・欠席にかかわらず、セミナー資料入手と録画視聴が出来ます。
- ※3. 申し込みが完了すると Zoom より申込み完了とイベント参加方法のメールが届きます。お申込み完了が確認できない場合は迷惑メールフォルダもご確認ください。その他、何か不明のことがございましたら seminar@shcs.co.jp までご連絡ください。
- ※4. 会社が Zoom へのアクセスを遮断しているといった場合は、個人メールアドレスでお申込み頂き、個人の PC やタブレット端末などでご視聴ください。また、受信側のネット速度が遅い場合は音声途切れたり、画面が動かなくなったりします。出来れば受信側のネット速度をご確認ください。（下り 50Mbps 以上あれば順調に視聴できます。）

8. **セミナーに関するお問い合わせ先**

公関部：seminar@shcs.co.jp

今回の本セミナーも、より多くの皆様のご参加を心からお待ち申し上げます。何卒よろしくお願い申し上げます。

以 上